

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年11月13日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年11月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1号機原子炉格納容器ガス管理設備排気ファン全台停止に伴う運転上の制限逸脱および復帰について】 2020年11月12日11時12分頃、1号機原子炉格納容器ガス管理設備の排気ファン(A、B)全台が停止となり、1号機原子炉格納容器内ガスの放射能濃度の監視が全系統(A、B)不能に至った。 このため当直長は11時13分、実施計画Ⅲ第1編第24条(未臨界監視)の運転上の制限を満足できない(以下「運転上の制限逸脱」)と判断した。 排気ファン全台が停止した原因を確認した結果、当該設備のサーバ機器の点検作業を行っていた協力企業作業員が、誤って排気ファンの緊急停止ボタンを押したためと判明。 排気ファンに異常がないことから、排気ファン(A)の起動操作を行い、運転状態に異常がないことおよび、放射能濃度指示値に異常がないことから、14時40分、当直長は運転上の制限逸脱からの復帰を判断した。 今後、誤って排気ファンの緊急停止ボタンを押した原因について調査を行い、速やかに再発防止対策を実施する。	G I	11月12日
2	【5号機圧力抑制室サンプ(A)ポンプグランド排水ライン腐食について】 5号機圧力抑制室サンプ(A)ポンプグランド排水ラインが腐食して脱落していた。 脱落していた配管については、手直し(仮接続)を実施した。 当該サンプポンプについては、1回／週程度自動起動している。 基本的に結露水でありグランド排水ライン腐食箇所から水が滴下しても堰内のため、系統に影響はない。	GⅢ	11月9日
3	【5号機逆洗弁ピット前駐車場における車両接触について】 当直員が5号機逆洗弁ピット前の駐車場にて、屋外バトロールで使用している業務車両を駐車させる際、車両右前部を駐車中の協力企業所有の業務車両(軽ワゴン車／乗車なし)の右側面に接触させた。 なお、車両の接触による人身災害および油漏れや設備機器への損傷はなし。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	11月11日